

# フォークリフトにドライブレコーダーを設置する場合

※日本語マニュアル補足

フォークリフトにドライブレコーダーを設置する場合、付属の金属プレートの裏の剥離紙を剥がし、ドライブレコーダーの吸盤を止める場所に必要に応じて、貼り付けてください。

ドライブレコーダーの電源は、

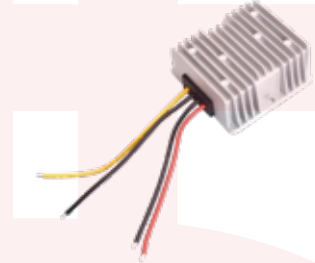
- ・シガーソケットから電源をとる（シガーケーブル）
- ・直接配線から電源をとる（電源直接コネクター）

の2種類の方法があります。

フォークリフト側にシガーソケット電源がある場合、シガーソケット電源ケーブルを使用してください。

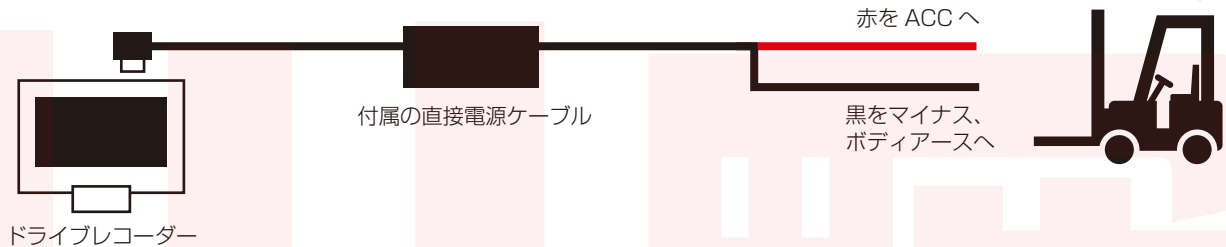
車体側にシガーソケットが無い場合は、電源直接コネクターをお使いください。

48Vのフォークリフトの場合は付属のコンバーターをお使いください。

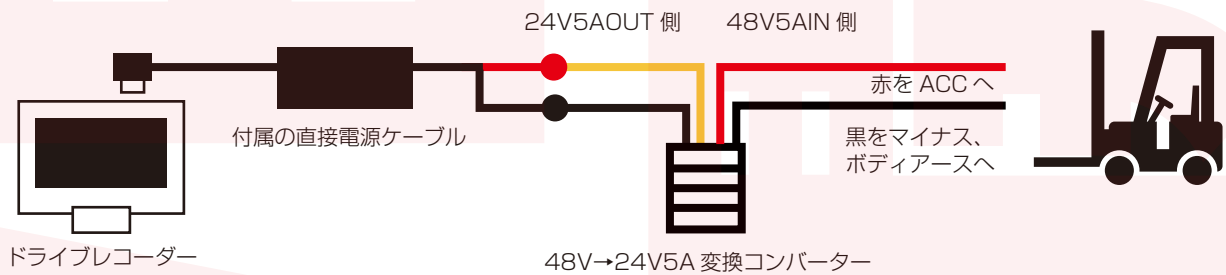


48V→24V5A 変換コンバーター

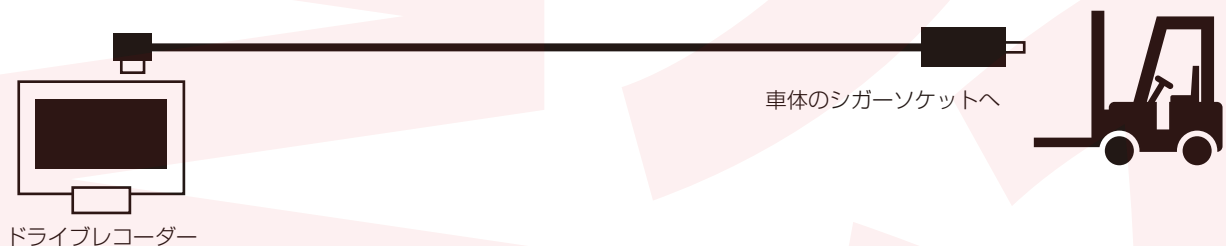
## 1. 車体側にシガーソケットがないケース（24V車）



## 2. 車体側にシガーソケットが無くフォークリフトが48Vのケース



## 3. 車体側にシガーソケットがあるケース



フォークリフト側の配線に関しては ACC 電源の取れる配線に + 配線、マイナスやボディアースにマイナス配線を接続します。

一部トヨタ L&F 社の AC 制御フォークリフトには取付の確認が出来ておりません。接続が難しい場合はフォークリフトの修理業者や販売ディーラーにお問い合わせください。弊社では接続配線のサポートは行っておりません。